

## Product Bulletin

### 製品説明書

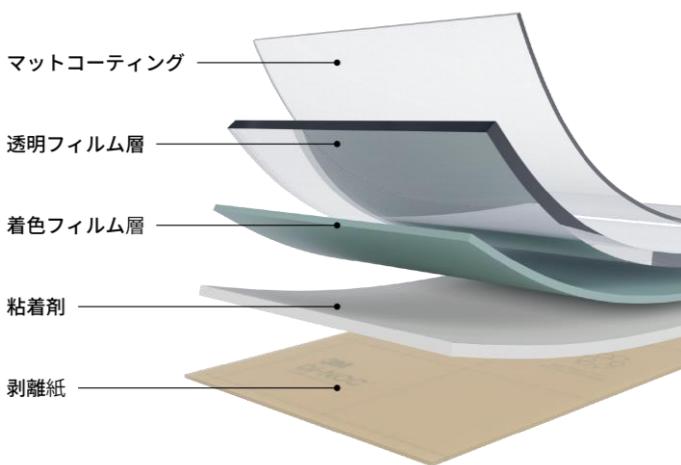
#### 3M™ ダイノック™ フィルム Eco シリーズ RC-リサイクルコンテンツフィルム（品番:PS-□□□□MTRC）

##### 1 適用範囲

本資料は 3M™ ダイノック™ フィルム Eco シリーズ RC-リサイクルコンテンツフィルムに適用します。

##### 2 特徴

- ・本製品は表面に特殊マットコーティング加工をしたポリエステル系樹脂を主素材とする粘着剤付き化粧フィルムです。
- ・透明フィルム層にペットボトル由来のリサイクルポリエステル系樹脂を約 80%、着色フィルム層にホタテ貝殻由来のバイオベース材料を約 20% 使用しています。
- ・剥離紙に古紙パルプ配合率約 40% の再生紙を使用し、植物由来のバイオベース材料を約 10% 含むインクで印刷しています。



##### 3 製品仕様

製品の使用は以下をご参照ください。また、製品仕様は予告なく変更する場合があります。

- ・材質 : 表面特殊マットコーティングポリエステル系樹脂フィルム／アクリル系粘着剤
- ・サイズ : 幅 1,220mm × 長さ 50m
- ・厚さ : 約 0.1mm (剥離紙を除く)

##### 4 製品特性

製品の特性は以下をご参照ください。また、製品特性は予告なく変更する場合があります。

###### 4.1 接着性・一般物性

試験項目	試験方法	試験結果
接着力	幅 25mm の帯状のフィルムをアルミニウム板に貼り付け、温度 20°C で 48 時間放置する。その後、引張試験機を用いて引張速度 300mm/分で 180° 方向に引き剥がす。	20N 以上 (25mm 幅)
寸法安定性	200mm × 200mm のアルミニウム板に貼り付けた 150mm × 150mm のフィルムの中央に、100mm × 100mm のクロスカットを入れ、65°C に 2 日間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定。	0.3mm 以下
耐摩耗性	JIS K7204 の規定に準拠した摩耗試験 (摩耗輪 CS-17、1kg) を実施して外観を確認。	6,000 回転で 色柄の消失なし

耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65°Cの恒温試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし
耐ヒートサイクル性	アルミニウム板に貼り付け、規定温度範囲 (-30°C~80°C) 内で14日間放置後の外観変化、剥離や変色の有無を確認。	剥離などの異常や著しい変色なし
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RHの恒温恒湿試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認。	剥離などの異常なし
耐低温衝撃性	1mm厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付けガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下。	フィルムの割れ発生せず

#### 4.2 耐汚染性

フィルム表面に以下の汚染物質を24時間接触後、水またはアルコールで拭き取った後の表面の光沢差／色差を観察する。

汚染物質 <sup>*1</sup>	フィルムの色		汚染物質 <sup>*1</sup>	フィルムの色	
	グレー	黒		グレー	黒
コーヒー	◎	◎	食酢	◎	◎
紅茶	×	△	ターメリック	×	×
コーラ	◎	◎	塩水(1%)	◎	◎
牛乳	◎	×	石鹼水(1%)	◎	△
赤ワイン	×	×	アンモニア水(10%)	◎	◎
タバスコ <sup>®</sup> ペッパーソース <sup>*2</sup>	×	×	過酸化水素水(3%)	◎	△
ケチャップ	◎	◎	クエン酸水溶液(10%)	◎	◎
醤油	◎	◎	ホルマリン(36%)	◎	◎
オレイン酸油	○	△	エチルアルコール(50%)	◎	◎

◎ 水拭き後に異常がない

○ アルコール拭き後に異常がない

△ 若干異常がある

× 異常がある

\*1 汚染物質の種類や製品の色によっては結果が異なる可能性がありますのでご注意ください。

\*2 タバスコ<sup>®</sup>はマキルヘニー社の登録商標です。

#### 4.3 耐溶剤・耐化学薬品性

アルミニウム板またはアクリル板に貼り付け、各薬品に所定時間浸漬し、目視で状態を確認する。

分類	薬品	浸漬時間	結果
水	水	24時間	異常なし
酸	塩酸(10%)	24時間	異常なし
塩基(アルカリ)	水酸化ナトリウム(10%)	24時間	変質
アルコール系	エタノール	24時間	変質
エステル系	酢酸エチル	5分	変質および基材からの剥離
ケトン系	メチルエチルケトン	5分	変質および基材からの剥離
芳香族系	トルエン	5分	変質および基材からの剥離

## 5 選定・施工・メンテナンスにあたってのご注意

Eco シリーズ RC は他の 3M™ ダイノック™ フィルム スタンダード製品と製品構造が異なるため取り扱いも異なります。選定・施工する際には下記の点にご注意ください。

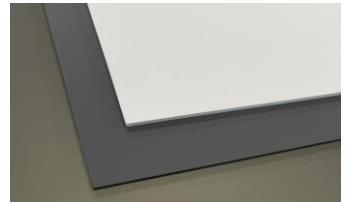
### 5.1 製品構造の違い

- ・ポリエステル系フィルムを主素材としています。塩ビ系フィルムのような柔軟性がありません。
- ・厚さ約 0.1mm であり 3M™ ダイノック™ フィルムの中で最も薄い製品です。厚さ約 0.2mm の他のスタンダード製品に比べて約半分の厚さです。
- ・製品の表面にマットコーティング加工があります。

### 5.2 取り扱いの違い

#### 平滑な下地専用

- ・下地のわずかな不陸も拾いやすいため、平滑な下地専用の製品です。
- ・石膏ボードやモルタル等のパテ処理を必要とする下地や表面にエンボスなど凹凸のある下地やフィルムへの重ね貼りはお勧めしません。平滑な金属やアルミパネルなどの下地または D ボード工法をお勧めします。



#### 3 次元曲面不可、伸縮性なし

- ・3 次元曲面には施工できません。伸縮性がなくシワが吸収されません。
- ・屋外、高温多湿な場所、収縮する基材（MDF など）には施工できません。ひずみが生じたりシワを伸ばして貼り付けると、時間とともに筋状に膨れることがあります。位置合わせを正確に行いひずみが生じないように慎重に作業してください。



#### 突き合わせ貼り非推奨

- ・突き合わせ貼りで重なりやすく、白く目立つ場合があります。特に濃色では白く目立つ場合があります。
- ・繋ぎ部が目立ちやすいため、目透かし貼りまたは D ボード工法をお勧めします。
- ・時間とともに突き合わせ部でフィルムが重なる場合があります。



#### 重ね貼り時サンディング不要

- ・本製品の上に 3M™ ダイノック™ フィルムを重ね貼りする場合、予め貼り付ける面に 3M™ プライマー DP-900N3 を塗布してください。表面のマットコーティング加工をサンディングして除去する必要はありません。
- ・重ね貼りジョイントも可能ですが、プライマーがはみ出ると光沢が出て目立ちますので必要な部分にのみ塗布してください。

#### シワ・折れの発生

- ・とても薄く、コシが弱いため、シワになりやすく、折れやすいので、施工の際には特にご注意ください。
- ・生じたシワや折れは加熱しても回復しません。位置合わせ時には意図せずフィルムが下地に付いてしまう場合がありますので慎重に作業してください。



## 裂け注意

- ・裂けやすいため、施工の際には特にご注意ください。特に施工時のフィルムの貼り剥がし、カッターによる切り込みを行う場合にご注意ください。切り欠き作業をする箇所にはマスキングテープを貼ってゆっくり動かしてください。

## 傷付き・汚れ

- ・濃色では傷、淡色では汚れが目立つ場合があります。頻繁に人の手が触れる箇所や物が衝突する箇所、表面に衝撃が加わりやすい箇所でのご使用はご留意ください。実際の傷や汚れの程度は事前にサンプルを入手してご確認ください。但し、下記の **5.3 清掃・メンテナンス方法**により回復しやすくなります。

## その他

- ・本製品は屋内専用です。屋外での使用は避けてください。
- ・過度の加熱により表面の特殊コーティングが変色・変質する場合があります。
- ・製造上の理由により点状の光沢違いが見られる場合があります。点状の光沢違いが見られる箇所には赤ラベルを表示していますので、その箇所は使用しないでください。

## 5.3 清掃・メンテナンス方法

フィルム表面の清掃は清潔で柔らかい布※を用いて乾拭きしてください。但し、表面の付着物によっては傷が付く可能性もありますので、乾拭きの際はご注意ください。硬い布や有機溶剤は表面を傷つけたり変質や剥離させたりする場合があるので使用しないでください。乾拭きで回復しない傷及び汚れの場合は以下の要領で復元してください。

傷： ある程度の傷は時間とともに復元し、更に清潔で柔らかい布※で水拭きすると短期間で復元します。但し、硬い物などで表面の特殊コーティングが損傷すると復元しませんので取り扱いにご注意ください。

汚れ： 油脂汚れなど強固な汚れが付着した場合は、清潔で柔らかい布※に 3M™クリーナー 20 もしくはイソプロピルアルコールを十分に湿らせて拭取ることで回復する傾向にあります。フィルム表面に直接吹きかけると跡になって見える場合があります。特に、濃色柄では白っぽく跡が目立つ傾向にあるため、使用しないでください。

※スコッチ・ブライト™マイクロファイバークロスなどを推奨します。

## 6 各種認定

不燃材料 国土交通省大臣認定番号※1			ホルムアルデヒド発散建築材料 F☆☆☆☆ 国土交通省大臣認定番号
下地※2			
不燃材料 (金属板を除く) ※3	不燃材料 (金属板に限る) 但しアルミニウムを除く	アルミニウム 合金板※4	
NM-5662	NM-5661-1	NM-5677-1	MFN-3782

※1 防火性能は下地と施工方法との組み合わせによって認定されたものです。

重ね貼りした場合、不燃認定に適合しません。

※2 下地の不燃材料とは、以下に記載する建設省告示第1400号に例示されたもので、化粧が施されていないものです。

### 【建設省告示第1400号に例示されている不燃材料】

- 1) コンクリート 2) れんが 3) 瓦 4) 陶磁器質タイル 5) 繊維強化セメント板
- 6) 厚さが3mm以上のガラス繊維混入セメント板
- 7) 厚さが5mm以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板
- 8) 鉄鋼 9) アルミニウム 10) 金属板 11) ガラス 12) モルタル 13) しっくい 15) 石
- 16) 厚さが12mm以上のせっこうボード（ボード用原紙の厚さが0.6mm以下のものに限る）
- 17) ロックウール 18) ガラスウール板

※3 鉄鋼、アルミニウム、金属板を除く

※4 アルミニウム合金板

- a. 厚さ0.5mm～20.0mm、b. 質量1.4kg/m<sup>2</sup>～56.0kg/m<sup>2</sup>
- c. 合金番号 1070, 1060, 1050, 1100, 1200, 2011, 2014, 2017, 2024, 2117, 2219, 3003, 3004, 3105, 5005, 5050, 5052, 5154, 5254, 5454, 5056, 5083, 5182, 5086, 6061, 6N01, 6063, 7003, 7050, 7N01  
(溶解温度※502°C以上) ※出典：社団法人日本アルミニウム協会アルミニウムハンドブック
- d. 表面塗装の仕様 主素材：アクリル系樹脂、厚さ25μm以下（左記仕様以外でも認定範囲に含まれる場合がありますので当社までお問い合わせください。）

本製品の危険性、有害性及び取り扱いに関する情報は、最新の安全データシート（SDS）をご参照ください。お持ちでない方は、当社または当社特約店までご請求いただくか、スリーエムジャパン株式会社のホームページよりダウンロードしてください（SDS番号：44-7957-2）。[http://www.3mcompany.jp/3M/ja\\_JP/company-jp/SDS-search/](http://www.3mcompany.jp/3M/ja_JP/company-jp/SDS-search/)  
ご採用決定の際には、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は如何の責任も負いません。

3M、ダイノック、スコッチ・プライトは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

Copyright © 2025, 3M. All rights reserved.

PC-0283-02

2025/03

カスタマーコンタクトセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123

9:00-12:00、13:00-17:00／月～金

(土日祝年末年始は除く)